

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）青森林業土木協会

活動内容	ニホンジカ被害地域で防鹿柵の取替作業等を実施
1 実施年月日 : 令和4年3月16日（水） 2 実施場所 : 宮城県石巻市 波板国有林550林班内ほか 宮城北部森林管理署管内 3 参加会員数 : 宮城北部森林管理署 1人 会員企業 3社 31人 計32人 4 活動内容 宮城北部森林管理署は北上川周辺の国有林約70千haを管理経営しています。近年、各地でニホンジカの個体数増加や分布域の拡大が見られ、農林業のみならず生活環境や森林生態系への悪影響が懸念されています。このため、東北森林管理局では、「ニホンジカ被害防止対策」を宮城県における重点取組の一つとして掲げ、被害の監視・防除・予防対策など地域と連携して取り組むこととしています。こうしたことから、昨年度に引き続き、ニホンジカの生息密度が高い石巻市雄勝町分浜地区において壊れた防鹿柵の撤去・新設、くくり罠猟による捕獲・埋設及び林道補修等の作業を行いました。当日は、佐々木副会長、宮城北部森林管理署齊藤地域統括森林官からの挨拶の後、3班に分かれ転倒・損壊した防鹿柵の補修・撤去・取替作業、作業現場までの林道崩落土砂の撤去作業等を実施しました。また、3月1日から13日までくくり罠5基を設置し、捕獲したニホンジカ1頭を埋設処理しました。当協会は、今後も森林管理署と相談の上、地域のニーズに応える社会貢献活動を実施していきたいと考えております。	
活動写真・報道	
 挨拶を述べる佐々木副会長	 挨拶される齊藤地域統括森林官

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）青森林業土木協会

活動内容	寒風沢林道ほかで注意喚起標識等の設置作業を実施
1 実施年月日 : 令和4年6月13日（水） 2 実施場所 : 宮城県石巻市 寒風沢林道ほか20路線 宮城北部森林管理署管内 3 参加会員数 : 宮城県内会員企業 3社 21人 4 活動内容 宮城北部森林管理署は、宮城県の国有林約70千haを管轄していますが、管内には自然景観に優れた栗駒や南三陸金華山国定公園などがあります。特に、牡鹿半島は三陸海岸の最南端に位置し、半島全域が山地で海岸はリアス式海岸となっています。東日本大震災後、海岸部の多くが三陸復興国立公園に指定されましたが、リアス式海岸を眺望できる観光スポットとして震災前から多くの観光客が訪れているエリアでもあります。 今回のボランティア活動は、森林管理署と相談の上、昨年度に引き続き、自然環境の保護及び林道通行時の安全を確保するため、林道脇に注意標識等の設置・補修を行うこととしました。 当日は、森林管理署庁舎前に集合し出発式を行いました。佐々木副会長が活動の主旨と安全作業の要請を行った後、仙北谷署長から感謝の意を込めたご挨拶をいただきました。 その後、参加者は3班に分かれ、注意標識（不法投棄注意15枚、一般通行禁止6枚）等の設置及び補修作業を行いました。 当協会は、今後も森林管理署と協力して、地域のニーズに応える社会貢献活動を実施して行きたいと考えています。	
活動写真・報道	
	
挨拶される仙北谷署長	熊沢林道での作業状況

活動写真・報道



小栗沢林道での作業状況



小深沢林道での作業状況



熊沢林道での設置状況



小栗沢林道での設置状況



種沢林道での設置状況



大森林道での設置状況



社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）青森林業土木協会

活動内容	ニホンジカ被害防除対策に係るボランティア活動を実施
1 実施年月日 : 令和4年9月15日（木） 2 実施場所 : 岩手県大船渡市 上石橋国有林24林班内 三陸中部森林管理署管内 3 参加会員数 : 三陸中部森林管理署 8人 岩手県内会員企業 12社 26人 計34人 4 活動内容	三陸中部森林管理署は、岩手県沿岸南部に位置し、3市2町にわたり約29千haの国有林を管理しています。山岳部の五葉山周辺は、五葉山県立自然公園及び保健保安林となっており、レクリエーションの場として広く利用されています。 また、海岸部は複雑に入り込んだリアス式の海岸線からなる観光名所が多く大勢の方々が訪れています。一方、近年、ニホンジカの個体数増加や分布域の拡大が見られ、東北森林管理局では食害による生活環境や森林生態系など多方面への悪影響が懸念されるとして「ニホンジカによる森林被害の防止対策の強化」を重点事項の一つとしています。 こうしたことから、三陸中部森林管理署では地域の美しい森林や自然を守るため、森林保全業務としてシカ捕獲事業を平成28年度から実施しています。当協会ではこの取組に積極的に協力してきており、今年も実施することとしました。 出発式では、菅原副会長からの活動の趣旨と安全作業への要請を含めた挨拶の後、菊地署長から感謝の意を込めた御挨拶をいただきました。 その後、3班に分かれてシカ埋設穴予定地での掘削、埋設箇所までの林道修繕作業（シスイエース設置ほか）を行いました。参加者の皆さんは、狭いエリアでの作業となることから、接近作業とならないようお互い声を掛け合い安全を確保しながら作業を行っていました。 当協会は、今後も森林管理署と相談の上、地域のニーズに応える社会貢献活動を実施して行きたいと考えています。
活動写真・報道	
	
挨拶を述べる菅原副会長	挨拶される菊地署長

活動写真・報道



埋設穴の選定



埋設穴の掘削



重機による埋設穴の掘削作業



シスイエースの設置作業（A班）



シスイエースの設置作業（B班）



社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）青森林業土木協会

活動内容	森林生態系保護地域ほかで老朽化した看板の解体作業等を実施
1 実施年月日 : 令和4年10月13日（木） 2 実施場所 : 岩手県 「栗駒山・栃ヶ森山森林生態系保護地域」、葛丸川 国有林内「再生の森」、「焼石岳生物群集保護林」 岩手南部森林管理署管内 3 参加会員数 : 岩手県南会員企業 4社 15人 4 活動内容	岩手南部森林管理署は、岩手県内陸南部に位置し、4市3町にわたり約151千haの国有林を管理しています。管内には、和賀岳、夏油三山、焼石岳、須川岳など奥州山脈を代表する山々があることから数多くの名所があります。 特に、栗駒山・栃ヶ森山周辺生態系保護地域や焼石岳生物群落保護林等は、新緑から紅葉まで年間を通じて自然とふれあえる場所として、登山者やハイカーに人気があり、県内外から多くの方が訪れています。 今回は、森林管理署とも相談の上、森林生態系保護地域等に設置されている案内表示板等が腐朽し、無残な状況となっていたことから撤去・運搬作業を実施することとしたところです。 当日は、森林管理署庁舎前に集合し出発式を行いました。菅原副会長の挨拶後、添谷署長から感謝の意を込めた御挨拶をいただきました。 その後、参加者は4班に分かれてそれぞれの地域に移動し、腐朽している看板5基の解体・跡地の整理整頓を行い、残骸を集積場所まで運搬しました。 参加した皆さんは、訪れた方々が気持ちよく森林浴を楽しんでいただけると期待しながら作業を行っていました。 当協会は、今後も森林管理署と相談の上、地域のニーズに応える社会貢献活動を実施して行きたいと考えています。
活動写真・報道	
	
挨拶を述べる菅原副会長	挨拶される添谷署長

活動写真・報道

- 栗駒山・柗ヶ森山周辺生態系保護地域看板A, B, Cの撤去作業



活動写真・報道

- ・ 再生の森看板撤去作業



参加者の皆さん

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）青森林業土木協会

活動内容	森林生態系保護地域ほかで老朽化した看板の解体作業等を実施
1 実施年月日	： 令和4年10月13日（木）
2 実施場所	： 岩手県 「栗駒山・栃ヶ森山森林生態系保護地域」、葛丸川 国有林内「再生の森」、「焼石岳生物群集保護林」 岩手南部森林管理署管内
3 参加会員数	： 岩手県南会員企業 4社 15人
4 活動内容	岩手南部森林管理署は、岩手県内陸南部に位置し、4市3町にわたり約151千haの国有林を管理しています。管内には、和賀岳、夏油三山、焼石岳、須川岳など奥州山脈を代表する山々があることから数多くの名所があります。 特に、栗駒山・栃ヶ森山周辺生態系保護地域や焼石岳生物群落保護林等は、新緑から紅葉まで年間を通じて自然とふれあえる場所として、登山者やハイカーに人気があり、県内外から多くの方が訪れています。 今回は、森林管理署とも相談の上、森林生態系保護地域等に設置されている案内表示板等が腐朽し、無残な状況となっていたことから撤去・運搬作業を実施することとしたところです。 当日は、森林管理署庁舎前に集合し出発式を行いました。菅原副会長の挨拶後、添谷署長から感謝の意を込めた御挨拶をいただきました。 その後、参加者は4班に分かれてそれぞれの地域に移動し、腐朽している看板5基の解体・跡地の整理整頓を行い、残骸を集積場所まで運搬しました。 参加した皆さんは、訪れた方々が気持ちよく森林浴を楽しんでいただけると期待しながら作業を行っていました。 当協会は、今後も森林管理署と協力し、地域のニーズに応える社会貢献活動を実施して行きたいと考えています。
活動写真・報道	
	
挨拶を述べる菅原副会長	挨拶される添谷署長

活動写真・報道

- ・栗駒山・栃ヶ森山周辺生態系保護地域看板A, B, Cの撤去作業



活動写真・報道

・ 再生の森看板撤去作業



参加者の皆さん

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）青森林業土木協会

活動内容	「不法投棄防止クリーン活動」を実施
1 実施年月日	： 令和4年11月8日（火）
2 実施場所	： 岩手県矢巾町 南昌山国有林431よ2林小班ほか 盛岡森林管理署管内
3 参加会員数	： 盛岡森林管理署 12人 矢巾町 5人 地域おこし協力隊 2人 岩手県北会員企業 8社 18人 計37人
4 活動内容	盛岡森林管理署は、2市4町にまたがる約62千haの国有林を管理しています。 管内には、県内最高峰の岩手山、乳頭山・栗駒岳等からなる奥羽山脈、和賀山塊のモロッコ岳、男助山、女助山、さらに南昌山、箱ヶ森、東根山からなる志波三山へと続いています。 今回のボランティア活動は、盛岡森林管理署が毎年行っている「不法投棄防止一斉パトロール」の結果を踏まえ、昨年度に引き続き矢巾町から御所湖へ繋がる県道281号線（矢巾西安庭線）沿線の国有林で行うこととし、森林管理署からの呼びかけにより、盛岡森林管理署、盛岡広域振興局、矢巾町、当協会の4者が協力してクリーン活動を実施しました。 当日は、矢巾温泉バス停前駐車場に集合し開会式を行いました。宮沢森林管理署長の挨拶、佐藤矢巾町産業観光課長の挨拶、高橋総括事務管理官からの作業手順、注意事項の説明後、2班に分かれて実施しました。これまでの活動が功を奏したのか冷蔵庫、テレビ、タイヤなどの大型ゴミは少なかったものの、空き缶、瓶類、プラスチック等の燃えるゴミが多く投棄されていて、収集に手間がかかりました。 収集したゴミは、バス停前駐車場で分別作業を行った後、トラック2台でゴミ処理場へ運搬し作業を終えました。 当協会は、こうした活動を繰り返し行うことで不法投棄防止の啓発に繋がることを期待し、今後も積極的に取り組んでいきたいと考えています。
活動写真・報道	
	
挨拶される宮沢署長	挨拶される佐藤産業観光課長

活動写真・報道



ゴミの収集作業



斜面から様々なゴミを収集



集めたゴミの分別作業

分別を終えたゴミ（燃えないゴミ・家電）



分別を終えたゴミ（燃えるゴミ）

参加者の皆さん

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）青森林業土木協会

活動内容	腐朽転倒した転落防止柵の撤去・運搬及び側溝等の整備を実施
1 実施年月日 : 令和4年11月8日（火） 2 実施場所 : 青森県青森市 眺望山自然休養林内遊歩道 青森森林管理署管内 3 参加会員数 : 青森森林管理署 5人 青森森の会 7人 日本森林林業振興会青森支部 1人 青森県内会員企業13社ほか 23人 計 36人 4 活動内容 青森森林管理署は、東青流域に広がる68千haの国有林を管理しています。管内には、十和田八幡平国立公園、津軽国定公園、浅虫・夏泊県立自然公園等優れた景観や自然環境を有する森林があり、眺望山自然休養林、かやの高原・今別八幡宮自然観察教育林、八甲田山野外スポーツ林などには、県内外から多くの方が訪れています。 特に、眺望山自然休養林は、青森市近郊にあり、日本三大美林の「天然青森ヒバ」を気軽に楽しめることから県内外の多くの方が利用しています。 当協会は、平成13年から多くの皆様に森林浴を楽しんでいただけるよう、自然休養林内の環境整備活動を実施してきました。 今年は、腐朽し遊歩道に転倒していた転落防止柵の撤去・運搬及び側溝・排水施設の整備作業を実施することとしました。 開会式では、当協会山田理事からの挨拶の後、村上署長から感謝の意を込めた御挨拶をいただきました。その後、岸野森林技術指導官から作業手順等の説明を受け、2班に分かれて作業を実施しました。 当日はあいにくの雨模様でしたが、チェーンソーによる転落防止柵の解体、不整地運搬車への積み込み・運搬、また、ミニバックホウにより山側に側溝を作設するとともに排水施設の土砂の除去など、手際よく作業を実施し本降りとなる前に作業を終えることができました。 当協会は、今後も森林管理署と相談しながら、地域のニーズにあった活動を実施していきたいと考えています。	
活動写真・報道	
 挨拶を述べる山田理事	 挨拶される村上署長

活動写真・報道



説明する岸野森林技術指導官



チェーンソーによる切断作業



運搬車による搬出



ミニバックホウによる掘削作業



排水施設の土砂除去作業



参加者の皆さん

眺望山自然休養林で 環境整備ボランティア活動

（二社）青森林業士会協会（田中進会長）は一一月八日、社会貢献活動の一環として、青森市の眺望山自然休養林内で環境整備ボランティア



活動を実施した。

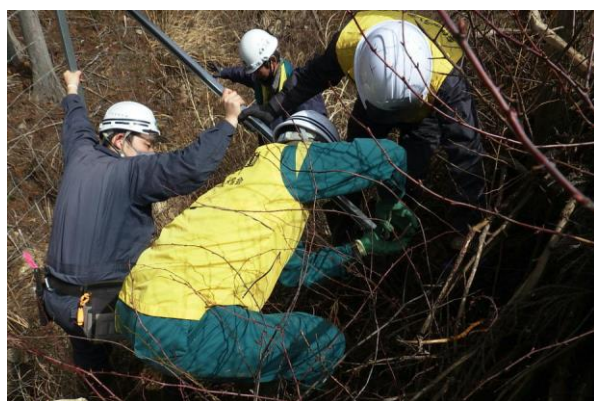
この日のボランティア活動には、協会員ほか、青森森の会、（一財）日本森林林業振興会青森支部職員ら合せて三〇人が参加。眺望山山頂に至る遊歩道に転倒した転落防止柵の撤去及び側溝に溜まった土砂や落葉を取り除く環境整備作業に汗を流した。

同協会主催のボランティア活動は青森・岩手・宮城の三県の国有林内で実施しており、青森では平成一三年から眺望山自然休養林内を訪れる人達が快適に自然を楽しんで頂くための環境整備ボランティア活動を継続して実施している。

活動写真・報道



防鹿柵の撤去・取り替え作業状況



防鹿柵の撤去・取り替え作業状況



防鹿柵設置完了



くくり罠の設置作業



捕獲したニホンジカの埋設



参加者の皆さん